

先々まで雑草を抑える

農林水産省登録
第24635号

2成分 Duoの効果!



フィールドスター®

てんさい用除草剤

P Duo 水和剤

ピーデュオ

殺草スペクトラム

殺草効果：◎(極大)、○(大)、△(中)、×(小~無)

雑草名	スズメノカタビラ	イヌビエ	ツユクサ	タデ類	タンソバ	ヒユ類	イヌホオズキ	ノボロギク	ハコベ	シロザ
有効成分名										
レナシル	○	△	×	◎	◎	△	○	○	○	○
ジメテナミドP	◎	◎	○	△	○	◎	◎	◎	○	△
フィールドスターP Duo	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○

実績のある2成分が、幅広い草種に対し安定的な効果を示します!

除草剤有効成分相当量の比較

農薬名	フィールドスターP Duo水和剤	レナシル含有水和剤	フィールドスターP 乳剤
薬量	300g	150g	75mℓ
	400g	200g	100mℓ
	500g	250g	120mℓ

※フィールドスターP Duo水和剤300gでフィールドスターP乳剤75mℓに含まれるジメテナミドP量、レナシル含有水和剤150gに含まれるレナシル量と同等になります。

BASF

We create chemistry

P Duo 水和剤

先々まで雑草を抑える Duo の効果!

■適用雑草と使用方法

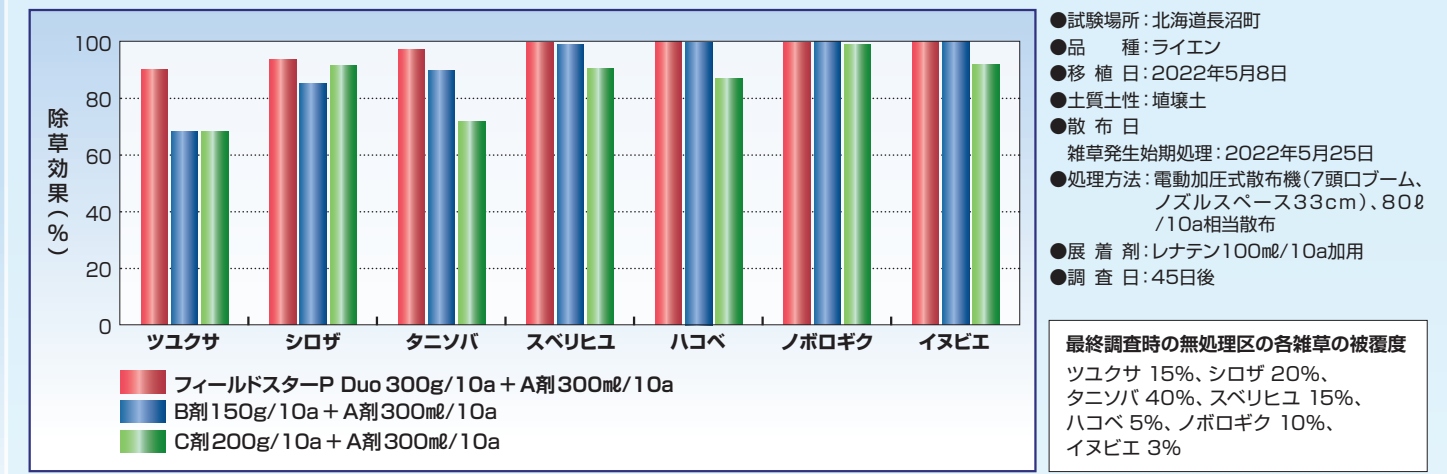
作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	ジメテナミド及びジメテナミドPを含む農薬の総使用回数	レナシルを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量				
てんさい (移植栽培)	一年生雑草	定植後 又は中耕後 (雑草発生前～発生始期) 但し、収穫60日前まで	300～500g /10a	80～100ℓ /10a	2回以内	雑草茎葉散布 又は 全面散布	2回以内	2回以内
てんさい (直播栽培)		てんさい6葉期以降 又は中耕後 (雑草発生前～発生始期) 但し、収穫60日前まで						

使用時のポイント

本剤は**300g/10a**で高い除草効果が確認されています。
雑草の発生状況に応じて**既存の茎葉処理剤と組み合わせ**てご使用ください。

■試験成績

移植栽培てんさいでの茎葉散布(雑草発生始期処理)の除草効果(社内試験)



△効果・薬害等の注意事項

- 展着剤(非イオン系)を加用してください。
- 薬液は十分かきまぜ、また時々攪拌しながら散布してください。
- 砂地で水はけのよい畑では使用をさけてください。
- 本剤の散布適期は雑草の発生前～発生始期であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、使用時期を失しないように散布してください。
- 高温時の散布は薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 散布に当たっては、他作物に飛散しないよう十分注意してください。
- 散布むらのないように均一に散布してください。
- 散布直後の多量の降雨は薬害のおそれがあるので、天候を見きわめてから散布してください。
- 土壌が極端に乾燥している場合には、除草効果が劣ることがあるので、土壌が適度の水分を含んでいるときに使用してください。
- 本剤は残効性が長く、後作物に対して影響を及ぼすことがあるので注意してください。特に、いね科、まめ科、うり科、なす科及びあぶらな科作物等では影響が認められているので、本剤処理後6ヶ月以内にこれらを後作物として栽培しないでください。
- 使用后、容器や散布器具は必ず十分水で洗ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空袋はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

本資料の記載内容は2024年5月現在の登録内容に基づいています。